

令和6年度 両神小学校グランドデザイン

「学校教育目標」と「令和6年度重点目標」に向けて

心豊かで よく学び めあてを持って頑張る両小っ子

めざす児童像

〈やさしい子〉

- 人にやさしく、人のために役に立とうとする子
- ・人を思いやり、進んで行動する児童
- ・お互いの立場やよさを認め、支え合う児童

〈がんばる子〉

- 心身ともに健やかで、たくましい子
- ・進んで運動する元気な児童
- ・目標達成に向けて努力し続けることのできる心の強い児童

〈よく学ぶ子〉

- めあてに向かって努力する子
- ・自分の夢や志をもち、実現に向けて努力できる児童
- ・基礎基本をしっかり備え、確かな学力を身につけた児童

何ができるようになるか
○学校教育の基本

- 育てたい資質・能力
- ・知識及び技能の習得
- ・思考力、判断力、表現力等の育成
- ・学びに向かう力、人間性等の涵養



何が身に付いたか
○各教科の学習評価

- カリキュラムマネジメントの実施
- ・児童の「ふりかえり」による授業分析
- ・学力調査等の結果分析
- ・保護者用学校評価
- ・職員用学校評価

- 子供たちの実態
- ・勤勉、実直、素直
 - ・主体性の習得

子供たちをどのように支援するか
○配慮を必要とする子供への支援

- ・チャレンジ両小
- ・小規模校の特性を生かした、個別の支援
- ・特別支援教育の視点

何を学ぶか
○教育課程の編成

- 確かな学力・人間性を身につけた子供の育成
- ・教科領域等の「見方・考え方」の定着
- ・小鹿野町両神の郷土文化
- ・「おがのことだま百選」と「おがの自学ノート」の推奨

どのように学ぶか
○教育課程の実施

- ・小鹿野ベースに基づく「楽しいからわかる授業」の実践
- ・「課題とまとめの正対」「振り返りの充実」
- ・「主体的・対話的で深い学び」の実現
- ・タブレットを活用した一斉、個別指導の充実
- ・協働学習による学び合いの充実

めざす
学校像

○指導体制の充実、家庭・地域の連携・協働

笑顔いっぱい、地域の心に残る学校 ～明るい未来に繋がる閉校～

開かれた学校作り

- ・学校、学年だより等の配布
- ・ホームページ、ブログの配信
- ・授業参観等の学校公開

家庭・地域との連携

- ・ファミリー5ヶ条の推進
- ・学校応援団（読み聞かせ、いきいき教室等）
- ・学校運営協議会、こども園、町内校長会
- ・民生児童委員・自治会・スクールガードリーダー

専門機関との連携

- ・スクールカウンセラー
- ・スクールソーシャルワーカー
- ・住民生活課、児童相談所
- ・小鹿野警察署、駐在所